

August 12, 2020

**【前日の為替概況】米 10 年債利回り上昇でドル堅調推移、対円 106.68 円、対ユーロ 1.1728 ドル**

11 日のニューヨーク外国為替市場でドル円は 3 日続伸。終値は 106.49 円と前営業日 NY 終値 (105.96 円) と比べて 53 銭程度のドル高水準だった。ユーロドルが上昇した影響で円買い・ドル売りが先行し一時 105.93 円付近まで値を下げたものの、アジア時間に付けた日通し安値 105.92 円が目先サポートとして意識されると買い戻しが入った。米労働省が発表した 7 月米卸売物価指数 (PPI) が前月比で 0.6% 上昇と予想の 0.3% を上回り、2018 年 10 月以来約 1 年半ぶりの高い伸びとなったことが分かったと、米長期金利の上昇とともにドル買いが活発化。米追加経済対策への期待や「ロシア政府が新型コロナウイルスのワクチンを承認した」との報道を好感して、ダウ平均が 360 ドル超上昇したことも円売り・ドル買いを促し、一時 106.68 円と 7 月 24 日以来の高値を付けた。

ただ、「米追加景気対策を巡る米政権と与野党の協議が行き詰まっている」と伝わり、ダウ平均が 160 ドル超下落するとドル円も上値が重くなった。5 時過ぎには 106.43 円付近まで下押しする場面があった。

なお、米共和党のマコネル上院院内総務は FOX ニュースに対し「ムニューシンの財務長官やメドウズ首席補佐官は本日、ペロシ下院議長ら民主党首脳と話をしていない」と述べ、「政府と民主党が話し合いをしておらず、交渉が袋小路に入った」ことを明らかにした。

ユーロドルはほぼ横ばい。終値は 1.1740 ドルと前営業日 NY 終値 (1.1738 ドル) と比べて 0.0002 ドル程度のユーロ高水準だった。欧州市場では 8 月独 ZEW 景況感指数が予想を大幅に上回ったことを受けて、一時 1.1807 ドルまで上昇する場面もあったが、NY 市場では予想を上回る米インフレ指標や米金利上昇を手掛かりにユーロ売り・ドル買いが優勢となり一時 1.1728 ドル付近まで弱含んだ。もっとも、アジア時間に付けた日通し安値 1.1722 ドルを下抜けることは出来なかった。

ユーロ円は 3 営業日ぶりに反発。終値は 125.02 円と前営業日 NY 終値 (124.38 円) と比べて 64 銭程度のユーロ高水準。良好な独景気指標を理由にユーロ買いが先行したあとは、欧米株価や日経平均先物の上昇を受けて、リスク・オンでの円売りが目立つ展開に。24 時過ぎに一時 125.50 円と日通し高値を更新した。ただ、NY 午後に入ると米国株が失速したためユーロ円にも売りが出て 124.88 円まで伸び悩んだ。

**【本日の東京為替見通し】ドル円、リスクオフ地合いで堅調推移か**

本日の東京外国為替市場のドル円は、リスクオフ地合いで堅調推移が予想される中、米中対立激化に関連する報道や米コロナ追加対策協議に関する報道に要警戒となる。

本日のドル円相場はリスクオフにより堅調推移が予想される。

リスクオフ (リスク回避: Risk off) 地合いではドル高&円高となるが、NY 株安・債券安 (金利上昇) の場合は、リスクオフのドル高&円高に、金利上昇のドル高が加わるので、「円高」より「ドル高」が優勢となり、ドル円は上昇する。

米中対立激化に関しては、米中の総領事館閉鎖 (在ヒューストン総領事館と在成都総領事館) や米中高官や当局者 11 人を対象とした制裁が打ち出されている。米中対立が激化した場合、中国が保有する米国債・株式の凍結懸念が高まり、米国債・株式の売却の可能性に要警戒となるため、今週の米国債の入札には要注目となる。

今週は、15 日を目途に、ライトハイザー米通商代表部 (USTR) 代表と劉鶴中国副首相が、米中第一段階通商合意の検証を行うが、新型コロナウイルスなどで、中国による米国産エネルギー・農産物の購入は目標に達していないことで、制裁措置の発動などに要警戒となる。

トランプ米大統領は、議会民主党との新型コロナウイルスの追加経済対策を巡る協議が合意に至らなかったことで、失業保険給付の上乗せ延長 (600 ドルから 400 ドルに減額)、一部を対象とした給与税の一時免除、家賃未払いに伴う立ち退き猶予の延長、学生ローン返済の減免措置に関する 4 つの大統領令に署名した。ムニューシンの財務長官は、引き続き民主党との協議を継続していく意向を示しているものの、米与野党の上院トップが、追加経済対策を巡って非難の応酬を繰り返していることで、協議が進展していないことが示唆されている。

ニュージーランド準備銀行は、本日、政策金利を 0.25% で据え置くことが予想されている。ニュージーランドでは、102 日ぶりに新型コロナウイルスの市中感染症例が確認され、最大都市のオークランドがロックダウン (都市封鎖) されることになり、RBNZ によるマイナス金利への言及に要注目となる。

## 【本日の重要指標】 ※時刻表示は日本時間

## &lt;国内&gt;

○08:50 ◇ 7月マネーストック M2 (予想: 前年比 8.4%)

## &lt;海外&gt;

○09:30 ◇ 8月豪ウエストパック消費者信頼感指数

○11:00 ☆ ニュージーランド準備銀行 (RBNZ)、政策金利発表 (予想: 0.25%で据え置き)

○15:00 ☆ 6月英国内総生産 (GDP、予想: 前月比 8.0%)

○15:00 ☆ 4-6月期英 GDP 速報値 (予想: 前期比▲20.5%/前年比▲22.4%)

○15:00 ◇ 6月英商品貿易収支/英貿易収支 (予想: 47.50 億ポンドの赤字/26.00 億ポンドの黒字)

○15:00 ◎ 6月英鉱工業生産指数 (予想: 前月比 9.2%/前年比▲12.8%)

◎ 製造業生産高 (予想: 前月比 10.0%)

○16:30 ◎ 7月スウェーデン消費者物価指数 (CPI、予想: 前月比▲0.1%/前年比 0.3%)

コア指数 (予想: 前月比▲0.1%/前年比 0.2%)

○18:00 ◎ 6月ユーロ圏鉱工業生産 (予想: 前月比 10.0%/前年比▲11.4%)

○20:00 ◇ MBA 住宅ローン申請指数

○20:00 ◇ 6月南アフリカ小売売上高 (予想: 前年同月比▲4.9%)

○21:00 ◎ 6月ブラジル小売売上高指数 (予想: 前年同月比▲3.0%)

○21:30 ☆ 7月米 CPI (予想: 前月比 0.3%/前年比 0.7%)

☆ エネルギーと食品を除くコア指数 (予想: 前月比 0.2%/前年比 1.1%)

○23:00 ◎ ローゼンブレン米ボストン連銀総裁、討議に参加

○23:30 ◇ EIA 週間在庫統計

○24:00 ◎ カプラン米ダラス連銀総裁、講演

○13日 02:00 ◎ 米財務省、10年債入札

○13日 03:00 ◎ 7月米月次財政収支 (予想: 1375 億ドルの赤字)

○13日 04:00 ◎ デイリー米サンフランシスコ連銀総裁、講演

○インド (クリシュナ神誕生日)、休場

※「予想」は特に記載のない限り市場予想平均を表す。▲はマイナス。

※重要度、高は☆、中は◎、低◇とする。

※指標などの発表予定・時刻は予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

## 【前日までの要人発言】

11日 07:36 トランプ米大統領

「中間所得層に向けて、キャピタルゲイン税と所得税の減税を検討」

「大統領選挙後のG7でプーチン露大統領を招待する予定」

「年末にかけて学生ローンの支払い延長を行う予定」

「給与税の撤廃を検討している」

11日 07:41 ムニューシン米財務長官

「会計基準を満たさない中国企業は来年末には米株式市場から排除される」

「ほとんどの州が来週か再来週で失業者支援の延長を実行することができるだろう」

11日 10:10 ラムステン BOE(イングランド銀行)副総裁  
(タイムズ紙)

「景気が減速して市場が動揺した場合は、イングランド銀行は、量的金融緩和の加速と強化に動く方針」

11日 15:41 スナク英財務相

「(雇用統計について)すべての職業を守ることができないのは明らかだ」

「誰もが希望を失わないように雇用を守り、支援し、雇用を確保するような明確な計画がある」

12日 00:25 クドロー米国家経済会議(NEC)委員長

「ホワイトハウスは景気刺激策についての交渉を望んでいる」

「民主党は依然として過度な支出を求めている」

12日 00:38 バーキン米リッチモンド連銀総裁

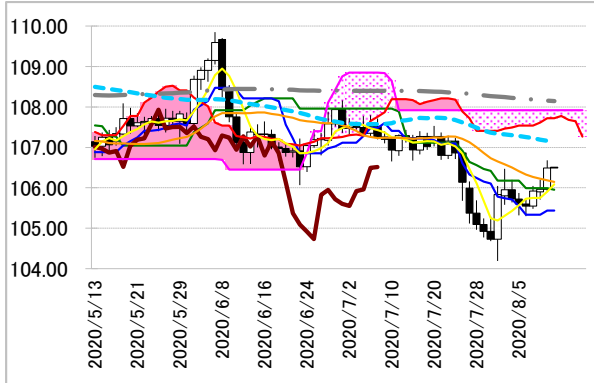
「低金利は株の需要を刺激する公算」

「経済の方向性は依然としてコロナウイルス次第」

「正しい刺激策を得られないと、経済に悪影響を与える可能性」

※時間は日本時間

## 〔日足一目均衡表分析〕

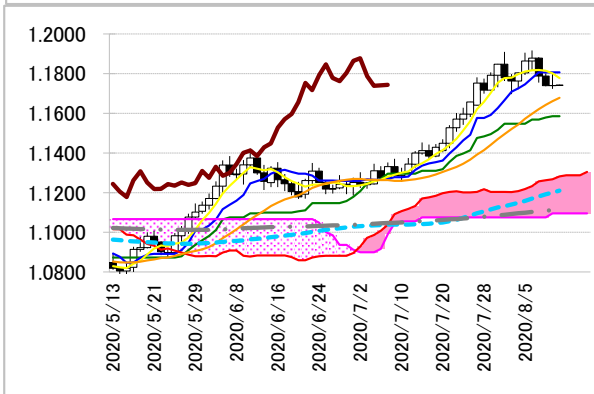


### <ドル円＝基準線を支持に押し目買いスタンス>

陽線引け。一目・転換線は基準線を下回り、遅行スパンは実線を下回り、一目・雲の下で引けていることで、三役逆転の強い売りシグナルが点灯中。しかし、3手連続陽線で転換線を上回っていることで、続伸の可能性が示唆されている。

本日は、基準線を支持に押し目買いスタンスで臨み、同線を下抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス1	107.72(日足一目均衡表・雲の下限)
前日終値	106.49
サポート1	105.95(日足一目均衡表・基準線)
サポート2	105.44(日足一目均衡表・転換線)

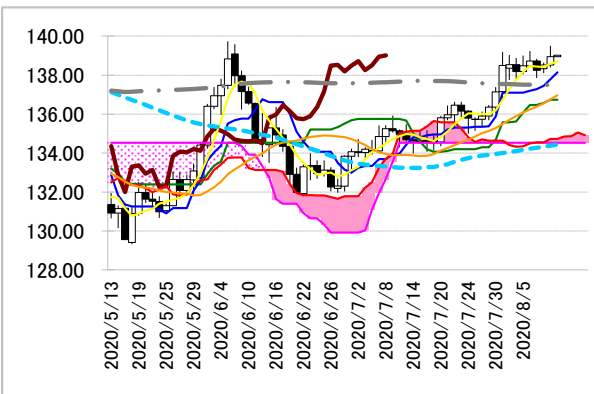


### <ユーロドル＝転換線を抵抗に戻り売りスタンス>

小陽線引け。一目・転換線は基準線を上回り、遅行スパンは実線を上回り、一目・雲の上で引けていることで、三役好転の強い買いシグナルが点灯中。しかし、高値圏での三川宵の明星のパターンで転換線を下回っていることで、反落の可能性が示唆されている。

本日は、転換線を抵抗に戻り売りスタンスで臨み、同線を上抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス1	1.1806(日足一目均衡表・転換線)
前日終値	1.1740
サポート1	1.1639(7/27 安値)

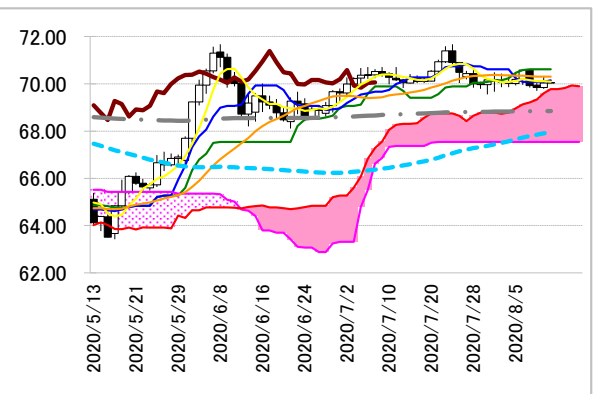


### <ポンド円＝転換線を支持に押し目買いスタンス>

陽線引け。一目・転換線は基準線を上回り、遅行スパンは実線を上回り、一目・雲の上で引けていることで、三役好転の強い買いシグナルが点灯している。2手連続陽線で転換線を上回っていることで、続伸の可能性が示唆されている。

本日は、転換線を支持に押し目買いスタンスで臨み、同線を下抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス1	139.50(8/11 高値)
前日終値	138.95
サポート1	138.15(日足一目均衡表・転換線)



### <NZドル円＝基準線を抵抗に戻り売りスタンス>

陽線引け。一目・転換線は基準線を下回り、遅行スパンは実線を下回り、一目・雲の上で引けているものの、売りシグナルが優勢な展開となっている。底値圏での抱き線で反発したものの、転換線を下回って引けていることで、反落の可能性が示唆されている。

本日は、基準線を抵抗に戻り売りスタンスで臨み、同線を上抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス1	70.61(日足一目均衡表・基準線)
前日終値	70.04
サポート1	69.78(日足一目均衡表・雲の上限)

